

科目コード	R6035	科目名	応用理学療法特論							
履修区分	必修	開講期	4年後期	授業回数	15回	単位数				
担当者	甲田 宗嗣・藤村 昌彦・伊藤 祥史・平岩 和美・馬屋原 康高・上川 紀道・石倉 英樹・江越 正次朗・谷岡 龍一・藤井 紀文・田邊 淳平・中川 敏汰									
授業の概要	ここまでに学習してきた理学療法に関する知識を総合的、網羅的に確認する。講義はゼミ形式で行い、履修する学生が相互に理学療法に関連する課題について、グループワークで議論し、理解を深める。									
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている 理学療法・作業療法を実践するための専門的知識・技術を身につけている 生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている 理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている 地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている 2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP : ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）= 卒業までに身に付けるべき資質・能力									
到達目標	医療全般の知識（共通分野）の理解を深めるとともに、理学療法との関連について説明できる。 理学療法の知識（専門分野）の理解を深め、理学療法の臨床場面を想定した応用的判断力を養う。									
履修上の注意事項	グループワークでの学習が重要になるため、グループ内で積極的に議論して学習を相互に進めること。 毎週、分野別確認試験を行い、学習の到達状況を確認する。									
授業計画	回数	講義内容【担当教員】		事前・事後学修						
	1	オリエンテーション、グループワークの基礎 ・グループワーク進行手順、共通分野・専門分野について【PT全教員】		共通分野・専門分野の全体像をイメージしておく。（60分）						
	2	共通分野（解剖学）・解剖学分野についてグループワーク学習【PT全教員】		解剖学の復習ならびに解剖学における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	3	共通分野（生理学）・生理学分野についてグループワーク学習【PT全教員】		生理学の復習ならびに生理学における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	4	共通分野（運動学）・運動学分野についてグループワーク学習【PT全教員】		運動学の復習ならびに運動学における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	5	共通分野（臨床医学1）・臨床医学分野（骨関節、筋、神経障害）についてグループワーク学習【PT全教員】		臨床医学分野（骨関節、筋、神経障害）における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	6	共通分野（臨床医学2）・臨床医学分野（精神医学、内部障害、老年期疾患他）についてグループワーク学習【PT全教員】		臨床医学分野（精神医学、内部障害、老年期疾患）における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	7	共通分野（その他1）・リハビリテーション医学、医学概論などについてグループワーク学習【PT全教員】		リハビリテーション医学、医学概論における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	8	共通分野（その他2）・病理学、薬理学、臨床心理学、人間発達学などについてグループワーク学習【PT全教員】		病理学、薬理学、臨床心理学、人間発達学における理学療法との関連について考えておく。（60分）						
	9	専門分野（評価学、基礎）・基本的な理学療法評価についてグループワーク学習【PT全教員】		基本的な理学療法評価をまとめておく。（60分）						
	10	専門分野（評価学、応用）・各疾患に対する理学療法評価についてグループワーク学習【PT全教員】		各疾患に対する理学療法評価をまとめておく。（60分）						
	11	専門分野（運動療法、基礎）・基本的な運動療法についてグループワーク学習【PT全教員】		基本的な運動療法をまとめておく。（60分）						
	12	専門分野（運動療法、応用）・各疾患に対する運動療法についてグループワーク学習【PT全教員】		各疾患に対する運動療法をまとめておく。（60分）						
	13	専門分野（物理療法、補装具療法）・物理療法、補装具療法についてグループワーク学習【PT全教員】		物理療法、補装具療法についてまとめておく。（60分）						
	14	専門分野（地域リハ、生活環境）・地域リハ、生活環境整備、ADLに関連する理学療法についてグループワーク学習【PT全教員】		地域リハ、生活環境整備、ADLについてまとめておく。（60分）						
	15	専門分野（その他）・リスク管理、その他の理学療法についてグループワーク学習【PT全教員】		リスク管理、その他の理学療法についてまとめておく。（60分）						
成績評価方法	期末試験100% 期末試験は、4回実施し、その平均点を総合成績とする。									
教科書	書名・著者（出版社） クエスチョン・バンク理学療法士国家試験問題解説2025共通問題（メディックメディア） クエスチョン・バンク理学療法士・作業療法士国家試験問題解説2025専門問題（メディックメディア）				ISBNコード					
参考書	国試の達人PTシリーズ2025理学療法編（理学療法科学学会） 国試の達人PT・OTシリーズ2025臨床医学編（理学療法科学学会） 国試の達人PT・OTシリーズ2025解剖運動生理学編（理学療法科学学会）									
教員からのメッセージ	演習問題の解説を考える際、理解しにくいところなどをグループのメンバーへ、その分野を専門とする教員に質問・相談すると、より学習が効果的になる。積極的に議論をすること。									
教員との連絡方法	各教員のオフィスアワーで対応									
実務経験のある教員	担当する全教員は病院・施設における臨床経験があり、それぞれの専門性・経験を活かしてグループワークを促進させていくことで、履修する学生が医療・理学療法に関する応用的知識について、議論を通じて身に付けることを目指す。									